

2018年 1月17日

公益財団法人 板橋区体育協会
理事・監事 各位

板橋区フロアボール協会
会長 高橋 功

ネオホッケー競技の紹介書籍の発刊について(ご案内)

平素は、弊板橋区フロアボール協会に対し、格別のご理解ご支援を賜り、誠に有り難うございます。

この度、ネオホッケー競技についての紹介書籍が発刊されましたので、下記の通り、概略お知らせ申し上げます。

記

1. 発行日 2017年12月25日
2. 発行元 株式会社 ベースボールマガジン社
3. 書籍名 「ニューススポーツを学ぼう! ② ゴールをねらうニューススポーツ」
4. 定 価 2,800円+消費税
5. 内 容 ネオホッケー(含むフロアボール)など19競技の概要紹介
6. 掲載紙面 以下3件の添付画像をご参照ください。

①書籍の表紙

②ネオホッケーの紹介紙面

この紹介紙面の画質は、制作元からの要請を受け、
解像度を下げたものとなっています。ご容赦ください。

③掲載競技の連絡先一覧

以上

ニュー
NEW
スポーツ
を学ぼう!
②

どうやって生まれた?
どんなスポーツ?
どこがおもしろい?

ゴールを ねらう

ニュースポーツ



ネットボール

フラッグフットボール

監修／高橋義雄 筑波大学准教授
編集／こどもくらぶ
ベースボール・マガジン社

全19
競技



ネオホッケー



アルテメット



チュッチャボール



パークゴルフ

1 ネオホッケー

ネオホッケーは、アイスホッケーに向けたスポーツ。スティックとよばれる棒で、プラスチック製のボールを相手と争いあいつながら、ゴールをねらいます。



白家生息者?

ネオホッケーのもととなったのは、スウェーデンで1990年代に起こっていたアイスホッケーです。「国内で、ボールをスティックで叩きつりゴールに入れる」もので、1970年に日本へ紹介されました。

自家では、これが成長促進や競争性を促した独自のスポーツに発展し、「ユニホック」「ユニバースホック」という2つの名称ではまりました。この2つは、最終的には合併しス

ポーツのため、2012年にこれらを統合して、「ネオホッケー」とよばれるようになりました。「ワンウェイゲーム、フィランダーズ」で、もともとこのスポーツが「フロアボール」へと発展し、1992年に日本へ紹介されました。

現在、日本フロアボール連盟が、ネオホッケーとフロアボール両方を統括しています。

・JFA-Netball, Netball Federation, Floorball Federation



フロアボール

ネットボール連盟、フロアボール連盟の共同主催。

世界では「フロアボール」

「ネオホッケー」は日本独自のスポーツ。海外では、より競技性が高いフロアボールが主流。フロアボールは直線運動が得意な選手と巧みで、コートが広く、コート内を自由に移動し、スティックでボールを叩きつりゴールを目指す。バレー、バスケットボール、サッカー、ラグビー、アイスホッケーなどでもよく知られる。日本では、ネットボール連盟、フロアボール連盟が主催している。

・netball-federation, floorball-federation

やり方

1チームの人数は「1人用ホッケー」の2チーム対戦。試合は10分ずつの2回、勝負が決まらぬ限り延長です。

1チームの両側1人が、フェイスタックラインに上がって立つ。そのほかの選手は、両側から3人がなれて自分の陣地に入る。両側がセンターラインにボールを置く。最初のゴールは、両側がスティックでボールを叩きつりゴールを目指すという。

スティックでボールを、パス、ショット（打つこと）して、ゴールを目指す。相手ゴールに及ぶと1点。両側はフェイスタックで試合再開。

特徴となるおもなプレー

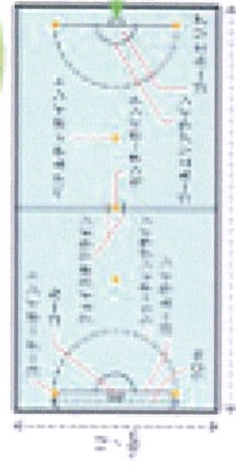
- ・スティックの尻（プレーの準備は必ず足に上げる。相手チームのプレーヤーへのぶつけたり、曲がり、つかんだり、投げたりは禁止）
- ・相手チームのプレーヤーのスティックを掴んだら、ボールを掴んだら、両側同時に再開する。
- ・プレーヤー（ホッケーボール）は両側がゴールラインに入る。

コートサイズ

- ・スティック (1.5m x 0.5m)
- ・ボール (100g x 40mm x 40mm)

競技スペース

20m x 30m x 12~18m (幅制限なし、半端な面で)



足元の滑り、相手チームのスティックのつかみ。



ネオホッケー

両側は、フェイスタックに両足を上げてボールを叩きつりゴールを目指す。

競 技 団 体 連 絡 先

この本で紹介したニュースポーツを統括する、日本の競技団体の連絡先を紹介します（掲載順）。

名称	連絡先・公式サイト	スポーツ名と紹介ページ
一般社団法人 日本フロアボール連盟	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-12-4 クイーンズバレス東京中央509号（渡邊事務所内） ☎ 03-3552-2058 ☎ 03-3552-2059 ✉ jff-jimukyoku@floorball.jp ㊟ http://www.floorball.jp	ネオホッケー フロアボール 4-5
一般社団法人 日本コーフボール協会	〒851-0115 長崎県長崎市かき道4-27-20 ☎ 095-800-2463 ☎ 095-800-3350 ✉ info@korfball.jp ㊟ http://www.korfball.jp	コーフボール 8-9
一般社団法人 日本ネットボール協会	〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学高等部 ☎ 090-5573-9286 ☎ 042-742-1441 ✉ info@netball.jp	ネットボール 10-11
日本チュックボール協会	〒371-0054 群馬県前橋市荻窪町 高梨方 ☎ 027-264-3085 ☎ 027-264-3085 ✉ keiko_3085@yahoo.co.jp ㊟ https://tchoukball-japan.jimdo.com	チュックボール 12-13
公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会	〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35 ☎ 03-3401-3321 ☎ 03-3401-6610 ✉ media@rugby-japan.or.jp ㊟ https://www.rugby-japan.jp	タグラグビー 14-15
公益財団法人 日本フラッグフットボール協会	〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1 日本体育大学内 ☎ 03-4455-9046 ☎ 03-6862-4868 ✉ media@rugby-japan.or.jp ㊟ https://www.japanflag.org	フラッグフットボール 16-17
全日本玉入れ協会	〒098-0132 北海道上川郡和寒町字西町18番地 ☎ 0165-32-2341 ☎ 0165-32-4390	アジャタ 18
公益社団法人日本綱引連盟	〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5F ☎ 03-3481-2531 ☎ 03-3481-2534 ✉ tugofwar@japan-sports.or.jp ㊟ http://www.tsunahiki-jtwf.or.jp/index.shtml	綱引き 19
一般社団法人 日本フライングディスク協会	〒144-0033 東京都大田区東糞谷6-4-8 ☎ 03-6423-6801 ☎ 03-4335-2381 ✉ info@jfda.or.jp ㊟ http://www.jfda.or.jp	アルティメット 20-21 その他のフライング ディスク競技 22-23
公益社団法人 日本パークゴルフ協会	〒089-0616 北海道中川郡幕別町宝町53-1 ☎ 0155-54-2260 ☎ 0155-54-2204 ✉ parkgolf@ipga.jp ㊟ http://www.parkgolf.or.jp/	パークゴルフ 24-25
一般社団法人 日本ターゲット・バードゴルフ協会	〒180-0023 東京都武蔵野市境南町3-11-11-101 ☎ 042-230-5290 ☎ 042-230-5291 ✉ qqrh7pp9k@solid.ocn.ne.jp ㊟ http://japantbg.a.la9.jp	ターゲット・ バードゴルフ 26-27
特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会	〒107-6011 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル11階 笹川スポーツ財団内 ☎ 03-5545-3301 ☎ 03-5545-3305 ✉ info@jwga.jp ㊟ http://www.jwga.jp/index.html	ワールドゲームズ (大会名) 6-7

大会事務局

※2017年10月現在の情報。今後変更になる場合がある。